

私たちの思いを届けました

学校教育課 ☎(88)9168



1月29日、「中学生による模擬議会」を開催。各中学校の代表者が議員となり、自分たちの思いを込めた質問をしました。皆さんは、議会を体験することで市の施策やまちづくりに関心を深め、議会や政治の仕組みを学びました。質問と市の答弁の概要は、次のとおりです。



第二中学校 小山咲姫さん

質問1
市の良い所や魅力をどのように考えていますか。

答弁
本市は、県の中央に位置し、空の玄関口「福島空港」や東北縦貫自動車道など、高速交通体系に恵まれています。歴史的には、奈良時代の遺跡があり、江戸時代には奥州街道屈指の宿場町、また大阪堺と並ぶ「自治都市」として発展してきました。

質問2
安心して暮らせるまちづくりに関する今後の取り組みはありますか。

答弁
市民の皆さんをはじめ、本市・鏡石町・天栄村の行政機関や警察署、学校などと一緒に「須賀川地区防犯協会連合会」を作り、見回り活動や防犯組織の育成・強化など、様々な活動を行っています。また、近所の人たちがお互いの顔を知っていることで、

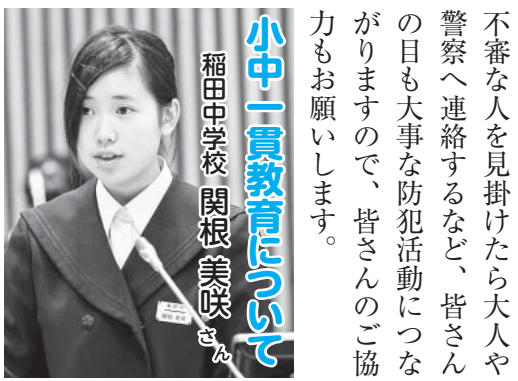
手など、本市出身の有名人も多くいます。また、東日本大震災では、市民の皆さんの協力とお互いの助け合いで、復興がスムーズに進みました。こうした市民の皆さんも大きな財産であり、須賀川の誇りです。



第二中学校 長谷川愛彩さん

質問1
ウルトラマンの像などを作ったことで、観光客にどのくらいの影響を与えましたか。

答弁
市民の皆さんからは「モ



稲田中学校 関根美咲さん

質問1
市が推進している小中一貫教育の狙いをお聞かせください。

答弁
子どもたちが社会の一員としてたくましく生きていける力を育てるために、小・中学校の先生が情報を共有し、力を合わせ9年間の一貫した教育活動を行い、一人一人に

ニユメント前での写真撮影者が多く見られ、街中が今まで以上にぎやかになった」という声もあるほか、本市の観光客数も、平成26年度から増加しています。

質問2
市では今後、観光客の誘致にどのように取り組んでいく予定ですか。

答弁
市では、これまでウルトラヒーローモニユメントなども含めた魅力ある観光資源を最大限活用し、様々な機会を捉えながら多くの観光客を呼び込むため、市内外への情報発信に取り組んできました。今後も、効果的かつ魅力的な情報発信を行い、観光客がその場で様々な体験ができる「体験型観光」などにも取り組んでいきたいと考えています。



第三中学校 宮本麻依子さん

質問1
市の公園の維持管理に掛か

る費用とその内容をお聞かせください。

答弁
平成29年度予算の公園の維持管理費用は約1億円で、主な内容は、公園内の除草、樹木の剪定や伐採、遊具や四阿などの施設の修繕費です。照明灯などの電気料や、水飲み場、トイレなどの上下水道料も含まれています。

質問2
安心して利用できる公園の維持管理について、どのように取り組んでいますか。

答弁
樹木を剪定し、見通しを良くすることや、子どもやお年寄り、障がい者など、誰もが安心して利用できるように手すりを設置、段差をなくすなどのバリアフリー化に取り組んでいます。

また、市の公園管理員4人



議長/大垣奏奈さん

● 模擬議会議員名簿 (敬称略)

番号	氏名	学校
1	大垣 奏奈	第一中
2	小山 咲姫	
3	幕田 亮介	
4	大山 奈々花	第二中
5	長谷川 愛彩	
6	小橋 夢冬	第三中
7	宮本 麻依子	
8	柏倉 嘉乃	
9	小林 あかり	西袋中
10	田中 美妃	
11	渡辺 珠里	稲田中
12	小林 佑羽	
13	関根 美咲	小塩江中
14	角 昇真	
15	熊田 純星	仁井田中
16	佐久間 利樹	
17	松井 泰成	大東中
18	奥村 真乙	
19	松本 龍哉	長沼中
20	溝口 莉子	
21	善方 悠貴	岩瀬中
22	木村 玲子	
23	大橋 優聖	
24	木船 創太	

※全員2年生

合った指導をより充実させていくことが必要です。さらに、小・中学校の先生が同じ願いを持って子どもたちの学習や生活を見守り、健やかな成長を支援することで、これまでの小・中学校では得られない大きな教育効果が期待できます。

質問2
市長は、市内の子どもたちにとどのようなことを願っていますか。また、稲田学園への思いを教えてください。

答弁
子どもたちには、夢を持って自らの未来を切り開き、広い視野に立って未来を担うことができる人材になってほしいと願っています。本市で生まれ育ったことに自信と誇りを持ち、胸を張って「私のふるさととは須賀川市」と言える人になってほしいです。

稲田学園は、小・中学生と一緒に生活できるという、ほかの学校にはない経験を通して、一人一人が豊かな心を育み、小中一貫教育「須賀川モデル」のリード役となっていくことを期待しています。

(次ページに続く)

小塩江中学校 熊田 純星 さん



質問1

高齢者が暮らしやすくなるために、市では現在どのようなサービスをしていますか。

答弁

高齢者の生きがいづくりを目的とした老人クラブ活動やサロン事業への応援のほか、介護などで応援が必要な高齢者の皆さんには、訪問介護や通所介護などのサービスがあります。

また、相談窓口として、市内4か所に地域包括支援センターを置き、高齢者の皆さんの生活をサポートしているほか、認知症が大きな社会問題になっていることから、認知症高齢者などをサポートする「認知症サポーター」を養成しています。

質問2

高齢者に対するサービスは、今後どのような取り組みを計画していますか。

答弁

保育料保護者負担額は、市の規則に基づき両親の1年間の収入に応じて決定します。その額は、両親の収入や預ける子どもの年齢ごとに国で基準を定めており、この基準を踏まえ、本市では子育て世帯を支援するため、国が示す保育料の基準よりも低く設定した市独自の保育料を定めています。

また、市内の待機児童数は、平成29年4月1日時点で23人、10月1日時点で11人となっています。

質問2

市では保育料保護者負担額の緩和の予定や、待機児童解消の対策はありますか。

答弁

本市の保育料保護者負担額の緩和は、兄弟がいる場合の軽減制度のほか、平成29年4月から、保育所やこども園、幼稚園に通う市内在住の5歳児全員の保育料の無償化を実施しました。

また、待機児童対策に向けては、民間で新たに保育所を開設する際に支援したり、保育士の賃金を見直し、少しでも多く採用できるように努めています。

答弁

市では、定期的に高齢者が集まって体操などを行い、閉じこもりや筋力の低下などを防止するとともに、みんなで楽しく会話をすることで、認知症の予防につなげていきたいと考えています。

それでも医療や介護が必要になったときのために、「地域包括ケアシステム」の構築に取り組み、高齢者の日常生活を支える環境づくりなどを行っています。今後は、これらの取り組みを更に進めていきます。

農産振興に向けたPR

仁井田中学校 松井 泰成 さん



質問1

生産に力を入れていく農産物を含めた市の農業をPRすれば、若い世代の農業人口が増加すると思います。市では農産物をどのようにPRしていますか。

答弁

本市の農業や農産物を広く

PRするため、神奈川県座間市や北海道長沼町など、交流のある自治体をはじめ、首都圏や関西圏などでのイベントや物産展で須賀川産の農産物の安全性やおいしさを伝える活動を行うほか、ふるさと納税の返礼品として須賀川産の農産物を提供するなど、様々な機会にPRしています。

質問2

今後の市の農産振興に向け、キャラクターを生かしたPRや農業の体験企画などを行ってみたいと思いますか。

答弁

様々なPR活動は重要ですので、これからも市外・県外のイベントに参加し、直接販売を通して本市の農産振興に取り組んでいきたいと考えています。

市のマスコットキャラクター「ポータン」などを、事業者の皆さんが商品開発で活用したときの経費を応援しているほか、農業体験を行っている農家民宿やレストラン、観光農園の経営者などとも協力しています。これからも多くの人に農業の魅力を知ってもらい、本市の農産振興を図ります。

たりしています。今後も、一刻も早い待機児童の解消を目指します。

市図書館について

岩瀬中学校 木船 創太 さん



質問1

岩瀬図書館の蔵書数、年間利用者数、貸出冊数についてお伺いします。

答弁

岩瀬図書館の平成29年12月現在の蔵書数は6万801冊で、その内訳は一般図書3万5690冊、児童図書2万3968冊、視聴覚資料1143冊です。昨年1年間の利用者数は1万1381人で、大人6802人、子ども4579人、貸出冊数は、2万2253冊で、内訳は一般図書9027冊、児童図書1万1647冊、視聴覚資料1579冊でした。

質問2

岩瀬図書館の規模を拡大することは可能でしょうか。また、t e t t e 内の図書館を

模範議会を終えて

ります。

テクニカルリサーチカーデンの活用について

大東中学校 松本 龍哉 さん



質問1

テクニカルリサーチカーデンの現在の活用状況はどのようになっていますか。

答弁

企業用地は、現在6社が立地し操業しています。計画した企業用地の約8割が分譲済みとなったため、住宅用地を企業用地に変えて、企業の誘致に取り組んでいます。住宅用地は、「ガーデンタウン虹の台」として分譲しており、50区画中33区画を販売し、17世帯が暮らしています。

また、「うつくしま未来博記念の森」「ふくしま森の科学体験センター」があり、多くの皆さんに活用されています。

質問2

市では、テクニカルリサーチカーデンを、今後どのように活用していく予定ですか。

例えば、傾斜を利用していろいろな滑り台を設置した公園を整備したり、虹の台を愛犬家のための住宅地にしたりしてみてもいいでしょうか。

答弁

企業誘致では、全国トップクラス県内最大となる企業への奨励金制度などを積極的にPRし、多くの企業に立地してもらうよう努めています。

住宅用地も、テクニカルリサーチカーデンに立地した企業などに対する割引制度のほか、緑豊かな自然環境や周辺施設を広くPRし、多くの方に住んでもらえるよう取り組んでいます。

今後も様々な機能を持った地域となるよう取り組んでいきます。

保育料保護者負担額と待機児童対策

長沼中学校 善方 悠貴 さん



質問1

市の保育料保護者負担額の基準と市内の待機児童数は、どのようになっていますか。

岩瀬地区の住民が利用しやすくするために、どのような計画または対策がありますか。

答弁

岩瀬図書館は、現在の図書館の魅力をもっと高めるため、皆さんの要望を取り入れ、蔵書数を増やしていきます。

また、t e t t e に設置する中央図書館の蔵書数は、約20万冊を予定しており、岩瀬図書館でも予約して借りることができるようになります。また、インターネットでの予約を充実させ、市民の皆さんが利用しやすく、親しまれる図書館にしていきたいです。

模範議会を終えて

模範議会終了後、参加した皆さんは次のような感想を述べました(抜粋)。

- ▼貴重な体験ができて、うれしかった。
▼議会の流れや仕組みがよく分かった。
▼この体験を通して、市の取り組みなどを学べた。
▼自分たちにも市のためにできることがあると思った。
▼今日学んだことを生徒会に

これからの皆さんの活躍に期待します

●橋本克也市長のコメント

皆さん、緊張感があったと思いますが、立派な質問に感心しました。私は、政治や行政はみんなの幸せのためにあり、自分や一部の人のためにあるのではないと考えています。考え方には違いがあり、意見が分かれることもあります。その中で議論し、全体にとってより良い方向を見出していくことが大切だと考えています。

今日の皆さんの質問も、須賀川市の将来の産業の分野、高齢者や子どもたち、市民みんなのために一生懸命考えた質問だと感じました。

さて、何度も答弁に登場した円谷英二監督は、なゼウルトマンを生み出したか。私は日本中の子どもたちに、誰かのために、みんなのために一生懸命になれる人になってほしいと願っていたのではないかと考えています。須賀川市の子どもたちがウルトマンのように正義と勇気と優しさを持って、みんなのために一生懸命になれる人になってほしいと思っています。皆さんは、それが実現できるものと心から期待しています。ぜひ、これからも頑張ってください。

●佐藤瞭二市議会議長のコメント

皆さん、それぞれ一生懸命に記録を残し、参考になったのではないかと思います。また、議長を務めた大垣さん、ありがとうございます。素晴らしい采配だったと思います。魅力ある市の発信、観光誘客、公園や防犯灯、小中一貫教育、農業、テクニカルリサーチカーデン、子育てに関する事など、それぞれの視点でしっかりと問い掛けていました。

今日は、教育委員会で教育の一環として行いましたが、皆さんが18歳になると選挙で投票できる年齢になります。また、25歳になると、議員や市長に立候補できる年齢になります。ぜひ、こうした関心を持って、市の振興、発展のために大学などに進学し、生まれ育ったふるさとを思い続けながら、多くのことを学んでいただきたいと思っています。

皆さんの今後に期待します。今回の催しについては、教育委員会、学校の先生方、保護者の皆さんのご協力、ご尽力をいただきながら、しっかりとした運営ができていたと思います。敬意を申し上げます。